

医政局

Health Policy
Bureau

部局の所掌分野

必要な医療を確実に届ける

病院・診療所の連携促進、医師不足の解消、災害時医療の体制構築などにより、どこに暮らしていても安心して医療を受けられる地域づくりに取り組んでいます。

世界トップレベルの人材育成

医療を取り巻く課題に常に気を配り、カリキュラム見直し等をスピーディに展開することで、高水準医療を支える医師や看護師といった専門人材の資質向上につなげていきます。

次世代の医療を推進する

医療情報の利活用を促進するほか、最先端の医薬品・医療機器、再生医療、さらにはゲノム医療を実現するため、研究開発支援を実施しています。

医療産業を強くする

日本の経済成長の牽引役として期待される医薬品・医療機器産業を、制度・予算・税制といったあらゆるツールを駆使し、強力に後押ししています。

日本の医療でより良い世界を創る

世界各国の政府や専門家との活発な交流を通じ、日本が誇る医療技術や医療制度を世界に展開し、世界の人々が健康でより良い生活を送れるよう貢献しています。

安心の医療を届ける

Our Mission

自分や大切な人が病気になったとき、人はどんな思いを抱くのでしょうか。病気を治し仕事を続けたい、最期まで家族と共に過ごしたい、といった願いを、多くの人が持つのではないのでしょうか。だからこそ、医療には常に大きな期待が寄せられています。今後の社会・人口構造の変化を見据えながら、医師・病院機能バランスの最適化、最先端技術による効果的医療の実施、医薬品産業振興などあらゆる手段で、国民一人ひとりが安心でき、そして世界に貢献する医療を実現します。

政策紹介

地域生活を支える

「病気になっても自分の住み慣れた地域で家族や友人と生活を続けたい」と多くの人が希望する一方で、困ったときに相談できる医療機関がない、自宅まで診療に来てくれる医師がない、といった課題により、その希望が叶わないこともあります。今後、高齢化が進み、こうした現実と直面する方が増加するからこそ、「一人ひとりの自分らしい生活を支える」ための医療の実現に取り組む必要があります。急性期やリハビリといった様々な医療の整備、在宅医療を行ってくれる医療機関等の確保、オンライン診療の安全な実施、特定地域への医師の偏りの是正といった多くの課題に取り組んでいます。

医師の働き方改革

社会全体の働き方改革が進む中、長時間労働が常態化してしまっている医師の負担を軽減していくことが重要です。そのため、医師と、医療機関で働く他の専門人材との役割分担の見直し(タスク・シフト/タスク・シェア)や、病院のマネジメント改革に対する支援等による医師の労働時間削減と地域医療の確保の両立について検討しています。日本全国の医師の方々はもちろん、地域医療のあり方に大きなインパクトを与える改革であり、制度・財政の両面から中長期的対応を進めます。

医薬品・医療機器産業におけるイノベーション促進

日本は数少ない新薬創出国である上に、最先端のものづくり技術を有することも相まって、医薬品・医療機器産業は今後の経済成長を担うことを期待されています。近年は、高度な科学技術を革新的な医薬品等の創出につなげる中で重要な役割を果たすベンチャー企業を支援すべく、医療系ベンチャーが各開発段階で抱える課題に関する相談対応や事業戦略の策定等による支援等を行っています。

また、カルテデータなどのいわゆる「リアルワールドデータ」の安全な利活用を促し、革新的な製品の開発環境の整備に集中的に取り組むなど、医薬品・医療機器産業の発展に向けた挑戦を続けています。



ベンチャー企業と大手企業等とのマッチングイベント

Hot Topics

コロナ禍における医療提供体制の維持・確保

新型コロナウイルス感染症が依然として猛威を振るう中、最前線に対応いただいている医療機関や医療従事者に対して支援を行っています。病床の確保や感染拡大防止対策に資する設備整備に対する補助のほか、新型コロナウイルス感染症患者に対応する医療従事者の確保を支援するなど、地域の医療提供体制の維持・確保に全力で取り組んでいます。



医療機関における人材確保を促進するために厚生労働省が開設した「医療のお仕事Key-Net」

災害医療提供体制

災害発生時の医療提供の中心的役割を担う「災害拠点病院」の整備や、被災地へ急行し救急医療等を行う災害派遣医療チーム(DMAT)の養成などに平時から取り組んでいます。

また、災害発生時には、関係団体・都道府県などと緊密に連携し、DMATの派遣調整、医療機関の被災状況の確認、医薬品流通の確保等を行っています。



災害派遣医療チーム(DMAT)の被災地での活動